

各業務のシステムインフラ

運用主体	ホスト	サーバー	システム	NW	要員数	年間予算	主要ベンダー	拠点数	R/U-C	備考
国税	国 (KSK)	6台(内3台)	246台(内14台)	プログラム本数: 約214,000本 総ステップ数: 約54,000 Ks	(KSK、e-Tax共用) ・専用線52本 (計6,646Mbps)	(職員) 335人(内 8人)	約 315億円 (23年度当初予算)	朝日製作所 日本電気㈱ 関文祥堂 ソフトバンク㈱朝日 ミツウロコ	1か所	
	(e-Tax)	0台	69台	プログラム本数: 約6,500本 総ステップ数: 約5,000 Ks	(e-Tax用) ・専用線3本 (計3.5Mbps) ・インターネット4本 (計60-100Mbps)	(外部委託) 約300人(内約20人)	約 99億円 (23年度当初予算)	朝日製作所 朝日エヌ・ティ・エー 朝日富士通エクス KDDI㈱ エヌ・ティ・エー・コミュニケーションズ㈱	1か所	バックアップデータを遠隔地保管
	(集中電話催告)	0台	10台	プログラム本数: 約 900本 総ステップ数: 約 400 Ks			約 8億円 (23年度当初予算)	朝日エヌ・ティ・エー		
(注) 「ホスト」、「サーバー」及び「要員数」欄の内書きは、バックアップセンター (R/U-C) に係る計数である。										
社会保険オンラインシステム										
記録管理・基礎年金番号管理システム (国民年金・厚生年金保険・全国健康保険協会管掌健康保険における被保険者記録の管理、事業所記録の管理等)	国、日本年金機構	13台	116台 (23年度)	プログラム本数: 71,320本 総ステップ数: 18,934ks (23年4月)	・専用線 399本 (1本64Kbps) ・厚生労働省統合ネットワーク の規模に応じて帯域を設定 (23年度)	年金局 19名 日本年金機構 216名 (23年度定員)	512億円 (23年度) ※システム改修経費を含む	NTTデータ	2	バックアップデータを遠隔地保管
	年金給付システム (国民年金・厚生年金保険における年金の賦定、年金受給権者記録の管理等)	国、日本年金機構	4台	87台 (23年度)	プログラム本数: 32,122本 総ステップ数: 18,357ks (23年4月)		(外部委託) 約600名	378億円 (23年度) ※システム改修経費を含む	日立製作所	
共済年金保険	国家公務員共済組合連合会	1台	10台	プログラム本数: 2,419本 総ステップ数: 1,930ks	競が回WAN (50Mbps)	職員17名外部委託12名	約6億5千万円 (23年度)	朝日製作所	1	バックアップデータを遠隔地保管
健康保険	全国健康保険協会 (健康保険業務システム、間接業務システム)	なし	【総計: 402台】 システム運用: 329台 保守管理: 73台 (23年度)	プログラムの本数については集計中である。	公衆回線を利用。 (23年度)	本部6名、 データセンタ2名、 支援業者4名。 システム運用保守の委託先業者において、通常時より専任で従事している者は25名。(23年度末)	保守運用(委託費): 24億円 リース費用: 24億円 データセンタ経費: 2億円 (24年度当初予算)	・NTTデータ ・日立製作所 ・SCSK ・日立システムズ ・NECネクスサソリューションズ	1	設置していない。 端末 約4,300台
	健康保険組合	健康保険組合は、各保険者においてシステムの運用・管理を行っており、その内容は保険者によって異なる。(以下は例。)								
健康保険	A 健康組合 ・被保険者数 :13,000人	1台	12台 (23年度)	プログラム本数: 13,000本 総ステップ数: 10,000ks (23年度)	専用回線 (12メガ) (IP-VPN) (23年度)	委託先業者で管理(委託先業者で専任の者は置かれていない)	10百万円 (23年度当初予算)	大和総研	1 (組合内)	ホスト: 1カ所 データ: 1カ所 (遠隔地)
	B 健康組合 ・被保険者数 :34,000人	0台	2台 (23年度)	プログラム本数: 800本 総ステップ数: 50ks (23年度)	専用回線(10メガ) (23年度)	委託先業者で管理(委託先業者で専任の者は置かれていない)	18百万円 (23年度当初予算)	日本生産性本部	1 (組合内)	1カ所 端末 6台
	国家公務員 共済組合	0台	19台	共済組合事務システム プログラム本数: 約500本 総ステップ数: 約1,000ks	競が回WAN (10Mbps~100Mbps)、 IP-VPN (100Mbps)	民間委託 (オペレータ2人、保守6人)	システム運用経費 約3億7千万円	(株)NTT-D	サーバー拠点: 1 (国共連) (19カ所 (各組合))	なし
国民健康保険	国民健康保険は、各保険者においてシステムの運用・管理を行っており、その内容は保険者によって異なる。(以下は例。)									
	A 市町村 被保険者数 :約39万人	稼働用 1台 バックアップ・開発用 1台	0台 (23年度)	プログラム本数: 約3800本 総ステップ数: 約2500ks (23年度)	専用回線を利用 (100メガや10メガ) (23年度)	市職員: 2~3名 SE: 2~3名 (23年度末)	5000万円程度 (23年度当初予算)	日立製作所 (ハード) J SOL (ソフト)	12カ所	なし
	B 国保組合 被保険者数 :約32万人	-	1台 (23年度)	プログラムの本数等については集計中である。	専用回線を利用 (3メガ) (23年度)	専任の職員はいない	3000万円程度 (24年度当初予算)	富士通FIP	1 (サーバーの台数)	なし
後期高齢者医療	後期高齢者医療広域連合 (後期高齢者医療広域連合電算処理システム)	0台	2,493台 (23年度)	プログラム本数: 8770本 総ステップ数: 3,000ks (23年度)	広域連合毎に利用状況は異なる 公衆回線: 31広域 専用回線: 14広域 (3~100Mbps) 併用: 2広域 (23年度)	国民健康保険中央会: 12名 広域連合1箇所あたり 職員: 1~5名程度 SE: 1~5名程度 (広域連合毎に運用状況は異なる) (23年度末)	保守・管理経費: 11億円 機器等借料: 65億円 (24年度当初予算) ※この他に、各広域連合毎に追加機能開発に関する予算あり	・日立製作所 ・富士通 ・NEC ・IBM 等	47都道府県ごとに1拠点 (23年度末)	不明 設置端末数 6,886台
介護保険	介護保険は、各保険者においてシステムの運用・管理を行っており、その内容は保険者によって異なる。(以下は例。)									
	A 市町村 人口数 :約19万人	-	運用用: 3台 検証・開発用: 1台程度	プログラム本数: 約6000本 総ステップ数: 約3,000ks	専用回線を利用 (100M又は10M)	市職員: 1名 SE: 3名	約800万円 (制度改正対応除く)	・富士通 (株)	7カ所	なし。 バックアップ拠点を定期的に外部保管。
	B 市町村 人口数 :約42万人	-	運用用: 4台 検証・開発用: 2台	プログラム本数: 約6000本 総ステップ数: 約3,000ks	専用回線を利用 (100M又は10M)	市職員: 1名 SE: 3名	約2000万円 (制度改正対応除く)	・富士通 (株)	5カ所	なし。 バックアップ拠点を定期的に外部保管。
労働保険 (適用・徴収)	国	0台	125台 (23年度)	総ステップ数: 1,063ks (23年度)	厚生労働省統合ネットワークを利用 (拠点の規模に応じて、約2Mbpsから 約90Mbps (冗長構築) の間で割り 振っている。 (平成23年度))	労働保険徴収業務室職員数は7 名 委託先従事者数は37名 (23年度末)	システム運営に係る年間予算は、 約46億円 (23年度当初予算)	・富士通 ・日本ユニシス ・日本ビジネスデータプロセス センター	1	なし
労災保険 (給付)	国	0台	271台 (23年度)	総ステップ数: 8,300ks (23年度)	厚生労働省統合ネットワークを利用 (センターサーバと各拠点間は、拠 点の規模に応じて、約2.0Mbpsから約 30.0Mbps (冗長構築) の間で割り 振っている (23年度))	労災保険業務課の職員は47人。 委託先従事者数は54人 (23年度 末)	システム運営に係る年間予算は、 約40億円 (23年度当初予算)	・伊藤忠テクノソリューションズ ・NTTデータ	1	なし
雇用保険 (給付)	国	0台	4,408台 (23年度)	総ステップ数: 34,436ks (23年度)	厚生労働省統合ネットワークを利用 (ハローワークシステムサーバと 各拠点間は、拠点の規模に応じて、 約2.0Mbpsから約60.0Mbps (冗長構 築) の間で割り振っている (23年 度))	労働市場センター業務室の職員 は29名 (23年度末) 統合運用事業者数は136人 (電 算機入替発注数)	ハローワークシステムのランニ ングコストは、362億円 (23年度 当初予算)	富士通	1	なし 最適化計画により、雇用保 険システムは、職業紹介シ ステム、助成金システム、雇 用管理改善指導システム、外 国人雇用状況届出システム、 労働力需給調整事業システム などを統合して、ハローワー クシステムとして運用。